

2022.10.23 十勝毎日新聞

【女子】◇500㊦			
世界記録	イ・サンファ (韓国)	36秒36	
日本記録	小平 奈緒 (相澤病院)	36秒47	
国内最高	小平 奈緒 (相澤病院)	37秒13	
大会記録	小平 奈緒 (相澤病院)	37秒25	
①	小平 奈緒 (相澤病院)	37秒49	
②	高木 美帆 (日体大職一 日体大、帯南商高出)	38・18	
③	稲川くるみ (光文堂インターナショナル 大東大、帯三条高出)	38・25	
④	曾我こなみ (日本ハウスH&R)	38・35	
⑤	宇佐見鈴音 (開西病院)	38・63	
⑥	山根 佳子 (登寿ホールディングス 日体大、帯柏葉高出)	38・66	
⑨	小野寺日菜 (高崎健大 帯南商高出)	39・30	⑫
小野寺留衣 (高崎健大 帯南商高出)	39・50	⑬	
上鹿渡双葉 (JOYFIT 栃木一信州大、帯柏葉高出)	39・75	⑭	
笹淵和花 (帯七中)	39・95	⑮	
叶和子 (富士急 池田高出)	40・01	⑯	
軍司愛梨 (日体大 池田高出)	40・05	⑰	
水戸咲良 (高崎健大 帯三条高出)	40・06	⑱	
藤井咲名 (日体大 帯農高出)	40・35		

【長野】スピードスケートの第29回全日本距離別選手権大会(日本スケート連盟主催)第2日は22日、長野市のエムウエーブで男女3種目を行った。男子1500㊦は21歳の野々村太陽(専大)白樺学園高出)が1分45秒73で初優勝、山田和哉(高崎健大)池田高出)が2位に入った。女子500㊦は現役を引退する小平奈緒(相澤病院)が37秒49で制し、8年連続13度目の優勝でラストレースを飾った。高木美帆(日体大職一)日体大、帯南商高出)が2位、稲川くるみ(光文堂インターナショナル)大東大、帯三条高出)が3位。女子3000㊦は、この日2レース目の高木美帆が4分5秒93で連覇。堀川桃香(富士急)白樺学園高出)が2位に入った。(古川雄介、金野和彦)

2022.10.24 北海道新聞

<p>スピードスケート ■全日本距離別選手権 (23日・長野市エムウエーブ) 最終日は男女6種目を行い、女子1000㊦は高木美帆(日体大職、帯南商高出)が1分14秒63で6連覇を達成。高木は1500㊦、3000㊦との3冠となった。男子1000㊦は野々村太陽(専大)白樺高)が1分8秒65で初優勝し、1500㊦との2冠を果たした。 女子5000㊦は堀川桃香(富士急)白樺高)が7分9秒50で初優勝。男子1万㊦は小川拓朗(栃木県連盟)白樺高出)が3位に入った。</p> <p>マススタートの女子は佐藤綾乃(ANA、釧北陽高出)が初の頂点に立った。</p> <p>【男子】 ▽1000㊦ ①野々村太陽(専大)白樺高)1分8秒65 ②山田和哉(高崎健大)池田高)1分8秒73 ③山田(ウエルネット)1分8秒93 ▽1万㊦ ①伊藤貴裕(白樺高)13分28秒04 ②土屋(白樺高)13分38秒86 ③小川(栃木県連盟)白樺高出)13分45秒74 ▽マススタート ①菊池耕太(恵仁会)8分20秒05 ②遠藤(恵那市体育連盟)8分20秒34 ③谷垣(専大)白樺高)8分20秒36</p> <p>【女子】 ▽1000㊦ ①高木美帆(日体大職、帯南商高出)1分14秒63 ②佐藤(ANA)釧北陽高出)1分15秒86 ③山根(登寿ホールディングス)1分16秒52 ▽500㊦ ①堀川桃香(富士急)白樺高)7分9秒50 ②新田(鹿兒島大)池田高出)7分24秒74 ③白樺(タイチ)7分29秒89 ▽マススタート ①佐藤綾乃(ANA)釧北陽高出)10分55秒10 ②菊池(富士急)10分56秒45 ③高橋(大東大)10分6秒64</p>	<p>日本スケート連盟は23日(平日空商専) W杯前半戦4大会の代表メンバーを発表し、女子の高木美帆(日体大職、帯南商高出)や男子の森重航(専大、別海上風連中)らを選んだ。</p> <p>前半戦は11月11、13日のスタパングル大会(フルウエー)で開幕し、12月16、18日のカルガリー大会まで行われる。</p> <p>代表は次の通り。 ▽男子 森重航(別海上風連中)高橋(大東大)池田高出)小島良太(エムウエーブ)野々村太陽(専大)白樺高)蟻戸一永(専大)白樺高)山田将矢(ウエルネット)二戸誠太郎(ANA)栗嶋北中出)土屋良輔(又モリド)伊藤貴裕(白樺高)以上白樺) 菊池耕太(恵仁会) ▽女子 高木、稲川くるみ(光文堂)インターナショナル、帯三条高出)曾我こなみ(日本ハウスH&R)宇佐見鈴音(開西病院)山根佳子(登寿ホールディングス)佐藤綾乃(ANA)釧北陽高出) 菊池(ANA)白樺高)堀川桃香(富士急)白樺高)小野寺優奈(富士急、帯南商高出) 神長汐音</p>
---	--

高木、森重らW杯選出



女子1000mで3位に入り、銅メダルを手に笑みがこぼれる山根佳子

【長野】スピードスケートの第29回全日本距離別選手権大会（日本スケート連盟主催）最終日は23日、長野市のエムウェーブで男女6種目を行った。女子1000mは、この種目の北京五輪金メダリスト高木美帆（日体大職）日体大、帯南初の表彰台に歓喜
山根最高の滑り」
1000mは3位

○山根佳子が1000mで全日本初の表彰台をつかんだ。滑走時点で2位に立ち、最終組を見守った。3位に残った瞬間は思わずしゃがみ込むほど感情がこみ上げた。「ずっと目指していた場所。メダルの重みを感じた」。

地元企業の所屬となって初のシーズン。自信を持つ500mで6着に敗れ、W杯代表入りの崖っぷちに立ち

商高出）が6連覇、山根佳子（登喜ホールディングス）日体大、帯南高出）が3位に入った。高木は1500m、3000mと合わせて3冠。男子1000mは

つていた。切り替えて集中した1000mは国内の自己ベストを約1秒更新。得意とは言えない種目で、現時点の最高の滑りができた」と自信になった。

女子短距離のエース候補だが、27歳の山根は若手を従えて先頭を走るしかない。ナショナルチームにない不利を打開するため、拠点の帯広で高校生の男子選手と練習してスピードを磨いてきた。

好調の野々村太陽（専大）白種学園高出）が1分8秒65で、1500mに続く2冠。2位に山田兄弟の弟和哉（高崎健大）池田高出、3位に兄の将矢（ウエルネ

ット）日大、同高出）が入った。女子5000mは堀川桃香（富士急）白種学園高出）が初優勝した。（吉川雄介、金野和彦）

全日本距離別スケート

高木美や堀川桃らW杯前半代表入り
日本スケート連盟は23日、年内のワールドカップ（W杯）前半戦の代表選手22人を発表した。十勝関係選手は高木美帆（日体大職）日体大、帯南高出）、堀川桃香（富士急）白種学園高出）、村上右磨（高堂建設）、野々村太陽（専大）白種学園高出）ら12人。

宇佐見鈴音（開西病院）、鶴戸一永（専大）白種学園高出）も代表入りした。第1戦はフルウエーのスタヴァンゲル（11月11・13日）、第2戦はオランダのヘレンベーン（同18・20日）、第3、4戦は高速リンクのカナダ・カルガリー（12月9・11日、12月16・18日）で行われる。このほか、ワールドユニバーシティゲームズ（来年1月12・22日・米國レックアラシッド）、ジュニアW杯第1戦（11月26、27日、フィンランド・セイナヨキ）の代表も決まった。

伊藤真裕（日越）土居優（同）鶴戸一永（専大）白種学園高出）、菊池耕太（社会医療法人 豊）念）

【女子】高木美帆（日体大職）日体大、帯南高出）堀川桃香（富士急）白種学園高出）村上右磨（高堂建設）野々村太陽（専大）白種学園高出）宇佐見鈴音（開西病院）鶴戸一永（専大）白種学園高出）

【男子】山田和哉、森重帆、野々村太陽、岡部心哉（日大）帯三条高出）菅原光太朗（専大）帯三条高出）鶴戸一永、谷風優斗（専大）白種学園高出）遠藤二千翔（専大）帯三条高出）時安清貴（日大）帯三条高出）

【女子】福川くるみ、小野寺日菜（高崎健大）帯南高出）真野美咲（日体大）山形中央高、中札内中出）森野こころ（日体大）高橋恒花（大東大）賀来真穂（タイチ）熊谷萌（山梨学院大）小野寺蘭衣（高崎健大）帯南高出）

【男子】W杯
【女子】W杯
菅原光太朗、時安清貴、小海（同）重司（白種学園高）菊池耕太（市立長野高）

【女子】小野寺日菜、真野美咲、森野こころ、水戸吹良（高崎健大）帯三条高出）軍司愛梨（日体大）池田高出）昌山雪菜（小海高）

【男子】村上右磨（高堂建設）山田和哉（高崎健大）池田高出）森重帆（専大）小島良太（エムウェーブ）野々村太陽（専大）白種学園高出）山田将矢（ウエルネット）日大池田高出）戸部太郎（ANA）土居優（日越）

【男子】高木美帆（日体大職）日体大、帯南高出）堀川桃香（富士急）白種学園高出）村上右磨（高堂建設）野々村太陽（専大）白種学園高出）宇佐見鈴音（開西病院）鶴戸一永（専大）白種学園高出）